

平成27年度シラバス（芸術科・書道Ⅰ）

学番44

新潟県立三条東高等学校

教科（科目）	芸術科（書道Ⅰ）	単位数	2	学年	1	学科	普通科
使用教科書	『書Ⅰ』 光村図書	副教材等					
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現及び鑑賞など書道の幅広い活動を通して生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。</li> <li>・感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばしていく。</li> <li>・書の伝統と文化についての理解を深めていく。</li> </ul>						
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「何を」「なぜ」「どのように」学び、どのような力を身につけるのかという学習の目的と意義を明確にし、表現と鑑賞の基礎的な能力を相乗的に高めていく。</li> </ul>						
学 習 計 画							
月	単 元 名	学 習 内 容					
4	○はじめに	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写から書道へ ・用具用材、姿勢、執筆法の学習</li> <li>・調和よく書いてみよう</li> </ul>					
5	○漢字の書に親しもう ・楷書を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書の歴史、執筆法、用筆法の学習 ・書道用語の学習</li> <li>・初唐の三大家の臨書と鑑賞 ・顔氏家廟碑の臨書と鑑賞</li> </ul>					
6	・行書を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牛橛造像記の臨書と鑑賞 ・鄭文公下碑の臨書と鑑賞</li> <li>・行書の歴史、用筆法、特徴の学習</li> </ul>					
7	○新潟県競書大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蘭亭序の臨書と鑑賞 ・風信帖の臨書と鑑賞</li> <li>・競書大会の課題書き（既習古典の倣書）</li> </ul>					
8	・隷書を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隷書の歴史、用筆法、特徴の学習 ・曹全碑の臨書と鑑賞</li> </ul>					
9	○刻字を楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の姓を隷書で創作し、表札に仕上げる</li> </ul>					
10	・篆書を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・篆書の歴史、用筆法、特徴の学習</li> </ul>					
11	○篆刻を楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名印（一字印・朱文）の制作</li> </ul>					
12	○仮名の書に親しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮名の歴史、筆使いの基礎 ・いろは歌（単体）の練習</li> <li>・連綿、変体仮名の練習 ・蓬萊切の臨書と鑑賞</li> <li>・高野切の臨書と鑑賞 ・俳句を創作</li> </ul>					
1	○漢字仮名交じりの書に親しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな線質で書いてみよう</li> <li>・用具用材を工夫して書いてみよう</li> </ul>					
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙面構成を工夫して書いてみよう</li> <li>・創作しよう「書きたい思いをことばに」</li> <li>・長文を書こう</li> </ul>					
3	○暮らしのなかの書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実用的な書表現について理解を深める</li> </ul>					
課題・提出物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習作品や清書作品、制作カードも評価の対象とします。必ず提出してください。</li> </ul>						
評価規準	書への関心・意欲・態度	書表現の構想と工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動に主体的、意欲的に取り組んでいるか。</li> <li>・書的美と価値を感じ取ろうとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の特徴を捉え、習得した技法を自分の表現活動に生かしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな表現技法を身につけるとともに、目的や用途に合わせ、創造的な表現に生かそうとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書的美の多様性や他者の作品の良さ、美しさを深く味わっているか。</li> </ul>			
評価方法	学習活動への参加状況や態度	提出作品	提出作品	学習活動への参加状況や態度			
	提出作品 制作カード、ワークの記入状況	制作カード、ワークの記入状況	制作カード、ワークの記入状況	制作カード、鑑賞カード、ワークの記入状況			